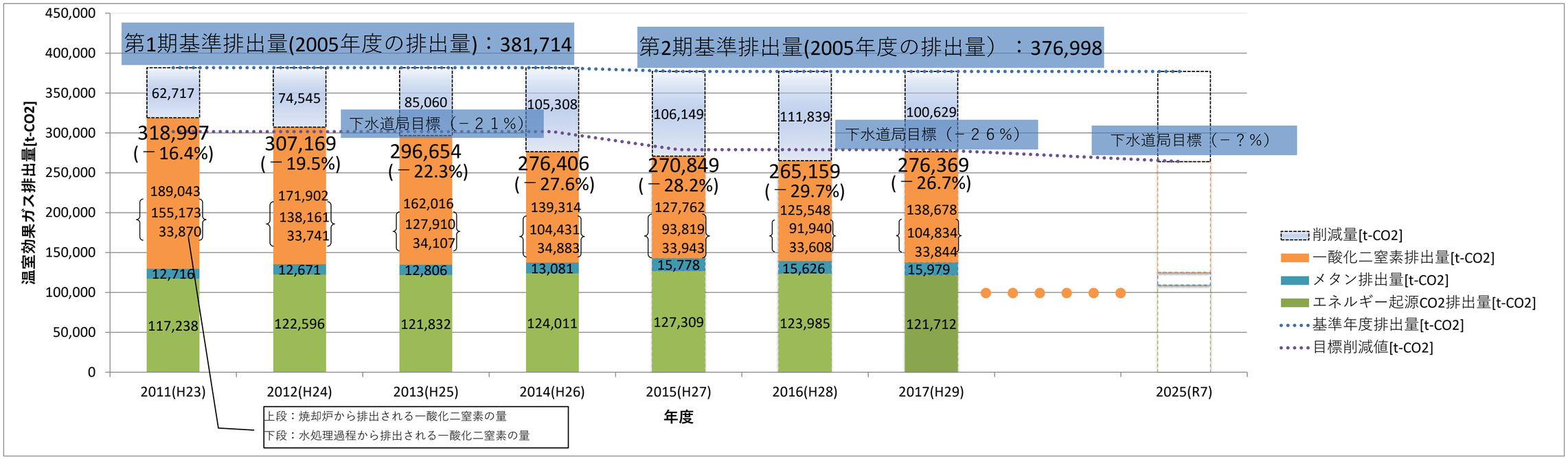
下水道局における温室効果ガス削減状況

資料２－３

１．温室効果ガス削減状況

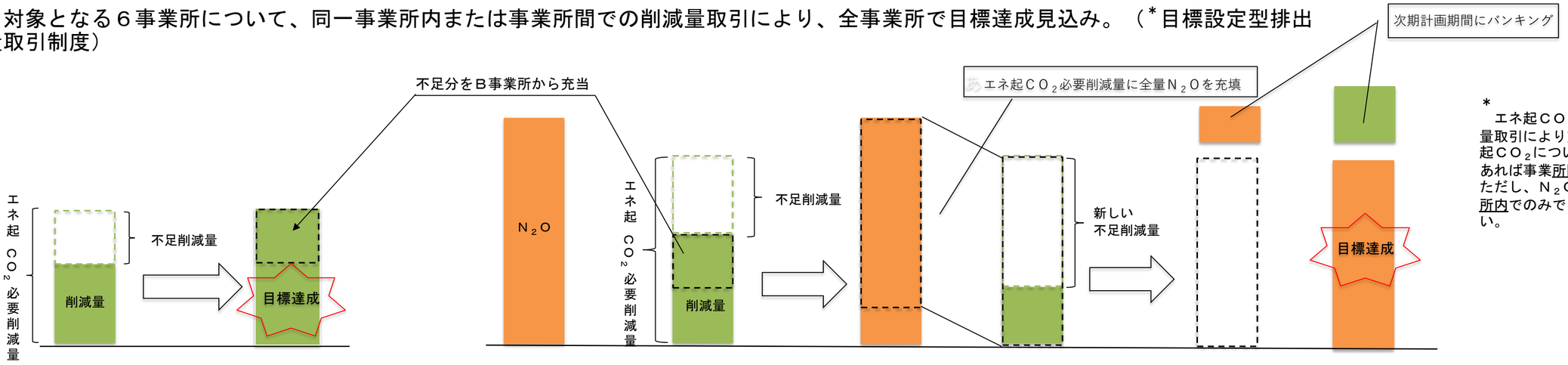
埼玉県温暖化対策率先実行プランの削減目標（２００５年度比２３％削減）を達成するために、流域下水道地球温暖化対策実行計画で定めた削減目標（２００５年度比２６％削減）の状況については、平成２９年度末時点で目標を達成している状態である。令和２年末時点で、現在の排出量を維持すれば達成見込みである。



第１計画期間【２０１１（Ｈ２３）～２０１４（Ｈ２６）】 → 第２計画期間【２０１５（Ｈ２７）～２０２０（Ｈ３２）】 → 第３計画期間

２．エネルギー起源（エネ起）CO_2削減状況

対象となる６事業所について、同一事業所内または事業所間での削減量取引により、全事業所で目標達成見込み。（*目標設定型排出量取引制度）



一酸化二窒素（N_2O）削減ができないＡ事業所

一酸化二窒素（N_2O）削減が可能なＢ事業所

＊
エネ起CO_2の不足削減量を排出量取引により充当する制度。エネ起CO_2については、同一事業者であれば事業所間での融通が可能。ただし、N_2Oについては、同一業所内でのみでしか融通ができない。